## 法人インターネットバンキングの不正利用防止対策について

法人向けインターネットバンキングの不正利用被害が全国的に拡大しています。 社内で以下の対策が実施されていることを確認のうえ、もみじ法人インターネットバンキングを ご利用ください。

1.パスワード等の管理		確認	
	パスワードは定期的に変更している。		
	電話番号や社名等の推測されやすいフレーズは使用していない。		
	インターネットバンキングのパスワードと他のウェブサイトとは同じパスワードを使	П	
	用していない。	Ш	
	パスワード等をパソコン内での保存やメモをしてパソコンに貼りつける等はしていな	П	
	ίν₀		
2. ウィルス対策について			
	当行が提供するインターネットバンキング専用ウィルス対策ソフト「Rapport(ラポー	П	
	ト)」を利用している。	L L	
	利用するパソコンにはセキュリティ対策ソフトを導入している。	П	
	※「Rapport(ラポート)」と併用してお使いください。		
	セキュリティ対策ソフトは最新のパターンファイルで利用している。		
	(パターンファイルの更新については、セキュリティソフトメーカーにお問合せくだ		
	さい。)		
	利用するパソコンで使用するソフトウェアは(基本ソフト(OS)、ブラウザ、その他		
	のソフトウェア)常に最新の状態で使用している。		
	メーカーのサポートが終了したソフトウェアは使用しない。(例:WindowsXP 等)		
3.	3.サービス利用時の注意		
	ログインの都度、トップページに表示される前回ログイン日時を確認している。		
	預金残高や取引履歴(振込先や振込先事前登録先等)は定期的に確認している。		
	登録している電子メールアドレスは最新のものであり、フリーメールアドレス(無料		
	でメールアカウントを取得できるアドレス)ではない。	_	
	*取引受付を通知するメール等が届かない場合は現在登録されているメールアドレス		
	をご確認ください。		
	また、電子メールアドレスを変更された場合は速やかに登録を変更してください。		
	インターネットバンキングに利用するパソコンや無線LANのルーター等について		
	は、サービスを利用しないときは可能な限り電源を切断している。		
4.	サービス管理責任者のかたはご確認ください	1	
	インターネットバンキングに利用するパソコンの利用目的を制限している。		
	(不審なウェブサイトの閲覧や電子メールの送受信に留意する)		
	担当者の異動等によるサービス利用者の変更や使用するパソコンを変更した場合は、		
	不要になった利用者IDの削除や電子証明書を削除している		
	利用者の利用状況に応じた利用権限を設定している。		
	資金移動取引においては、申請者と承認者を設定し、それぞれが異なるパソコンを使		
	用している。		
	資金移動取引は、1日あたり、1件あたりの利用限度額を必要最小限の金額を設定し		
	している。		

このような場合は、速やかに当行あてご連絡ください。

- 電子証明書が消失した。
- 通常とは異なるパスワード等の入力を促す画面が表示された。 \*パスワード等は、入力せず当行へお問合せください。
- 不審なログイン履歴を発見された。
- 心あたりのない取引を通知する電子メールが届いた。

また、心あたりのないメールに記載されているURLのクリックや、添付ファイルの開封は絶対 に行わないでください。

以 上